



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」

2015年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 聖書日課に励もう
3. 祈り会に参加しよう
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 コヒー・アワー : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm
 早天祈禱会 : 土曜日 7am
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧師 : 杉村 幸 (日本語部)
 : 益田デーロ (英語部)
 電話 : (714) 827-6244 (教会)
 : (714) 527-1456 (牧師館)
 E-Mail : sugimurai950@gmail.com
 教会ホームページ : www.occc.org
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

石 叫 口

◎石叫 ■ 「大阪の陣四百年」
 豊臣家と徳川家が天下の覇権をかけて争った四百年前の大阪の陣。徳川家康の本陣に突撃した真田幸村に劣らぬ活躍をした武将がいる。父の代から豊臣家に忠誠を貫いてきた毛利勝永「大阪五人衆」の一人だ。毛利といっても中国地方の雄、元就とは関係ない。天下人秀吉の親衛隊を勤めた古参の家臣であった。
 慶長2年(一五九七年)の慶長の役(朝鮮出兵)では毛利吉永、勝永の父子で参戦。5年の関が原の戦いでは西軍に依じて家康の東軍と対峙したが、叩く機会がないまま東軍に敗れて領地を没収され、やがて土佐の山内一豊に預けられた。慶長十九年、大阪夏の陣に出陣する際、居残る妻に対し、勝永は大阪へ駆けつけて主君、豊臣秀頼に仕えたいと思うが、家族の身の上を案じている、と言って涙を流すと、妻は武士の妻が何を恐れることがあるのかと笑い、「はやこの暁船に乗りて、武名を潔く給え」と促す。何よりも武士として名を上げて欲しい、というのだ。死をも覚悟した妻の言葉に意を固めた勝永は、徳川軍先鋒の猛将・本田忠朝隊とぶつかり激戦となった。毛利隊は忠朝に続いて、第2軍、第3軍と蹴散らし、4千の兵士で2万の敵を壊乱させたのだった。「兵の引き回しが際立っているのは誰か」と、後方に控える黒田官兵衛の嫡男、長政は、感嘆のあまり、近くにいた加藤嘉明(福岡藩主)にそう訊ねたといわれる。主君・秀頼公から賜った錦の陣羽織をまとった勝永の指揮ぶりは、徳川方の歴戦の武将の目をも釘付けにしたのだった。混乱する敵の間隙を縫い、精鋭騎兵隊で家康の本陣を急襲したのが真田幸村だったが、勝永も本陣を襲い、家康は逃げるしかなかったとされる。だが、その後、盛り返した家康の孫、松平忠直(福井藩主)の大軍に圧されて幸村が落命し、敗北は決定的に。それでも勝永は退却戦でも統制を失わず、大阪城に帰城する。翌8日、秀頼を介錯し、後を追って切腹。豊臣家と共に三十八年間の人生を閉じた。(『羅府新報』九月2日付)

サムエル記下二三章でダビデが、「だれかベツレヘムの門のかたわらにある井戸の水をわたしに飲ませてくれるとよいのだが」(一五)とつぶやいた時、それを聞いた3勇士は敵陣を突き破って水を携えてきた。だが、ダビデは飲もうとはしなかった。ダビデにとって、それは彼らの命と同じ重みだったからである。
 主イエスは父なる神への忠誠心のゆえに、自ら悪魔の本陣である罪の巢窟を突くために、ひとり十字架に向ってまっしぐらに突き進んだのであった。そこで自ら犠牲となって流した血潮こそ、永遠の重みをもった救いへの道であった。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。

私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

